

ふるさと秦野生活美観大賞!

第4回テーマ まちで見かけたステキな看板

第4回となる「ふるさと秦野生活美観表彰」のテーマは「まちで見かけたステキな看板」です。

まちでは多くの看板が、お店の名前や場所を示して大活躍しています。看板は、そこに表示された内容を多くの人に見てもらいたいと願って掲げられるため、まちなかで目立つ存在となります。

周囲の風景に調和し、時にアクセントとなるステキな看板はまちを引き立て、秦野に美しい風景をもたらしてくれます。

台町交差点を臨む立花屋茶舗の看板▶



◀立花屋茶舗を営む梶山家の方々
6代目欣哉氏(中央)から7代目明寛氏(左)へ看板も引き継がれる



今回、大賞に選ばれた「立花屋茶舗」(本町三丁目)は、「風格漂う看板が落ち着いたまちなみを形成している」と市民投票や審査会で高く評価されました。イメージや建物、地域にもマッチし、看板として十分に機能しながら、まちなみに溶け込んで、行き交う人の印象に残る点が素晴らしいですね。

第4回ふるさと秦野生活美観表彰の特別賞



一目で洋菓子店とわかる可愛らしい絵柄が建物と上手くコーディネートされ、落ち着いた西歐風の看板となっている。パティスリーマロン(今泉)



穏やかな色調の壁面に合う、すっきりした看板。落ち着いた色調の住宅が多い地域での、上品な空間演出が評価された。Olive(立野台)



柔らかく波打つユニークな形と愛らしい絵柄が親しみやすさを表現し、ほのぼのとした表情でまちに特徴を与える。みちばん 秦野店(立野台)



素材、デザイン、書体とも米店らしく、くすくすとした印象を与える和風の看板。蔵のような外観の建物とも調和している。米蔵栗原(水神町)



独特なデザインの文字が木の素材感と調和し、古風かつ洗練された印象を与える。控えめな色使いながら存在感がある。豚しゃぶ 福(堀川)



深い緑の木々が茂る通りに品よく映える。華やかな印象を与えないが、木々の緑と対比され、落ち着いた赤が目を引き。ル サンプル(平沢)



龍の姿をした遊び心ある外観が市民や審査会の支持を集め、特別賞に推薦された。秦野市立中央子ども公園(新町)



第5回表彰候補募集!

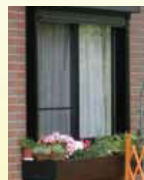
テーマは「通りに映えるポケットガーデン」

次回の表彰テーマは「通りに映えるポケットガーデン」です。玄関先や庭先などの小さな空間を活用して「庭園」をイメージさせているお宅、ベランダや手すりなどで「空中庭園」を演出しているお宅など、ちょっとした工夫で通りを歩く人も見て楽しくなるような小さな庭園(ポケットガーデン)をお寄せください。

募集期間 9月28日(金)まで

対象 通りから望めて、まちに彩りを添える「ポケットガーデン」(スペースを上手に使った小さなお庭)のある住宅

推薦方法 推薦する「ポケットガーデン」の場所、推薦したい理由、推薦者の氏名、住所、連絡先を記入の上、まちづくり推進課まで持参、郵送、ファクス(82)7410又はEメール(matidukuri@city.hadano.kanagawa.jp)で推薦してください。自薦、他薦ともに可。



選考の様子



昨年11月3日の「市民の日」の会場で写真パネルを展示し、来場された約1000人の皆さんに投票していただきました(写真左)。その後、審査会(写真右:景観まちづくり市民会議)では全候補を現地調査し投票結果とあわせて選考しました。